

様式第4号（第15条関係）

会 議 録

1 附属機関等の会議の名称

令和2年度第1回美里町近代文学館運営審議会

2 開催日時 令和2年10月1日（木） 午後1時30分

3 開催場所 美里町近代文学館 視聴覚会議室

4 会議に出席した者

(1) 委 員

渡部 恭委員 中舘 典子委員 小嶋 恵美子委員 小野 久美子委員  
渡邊 智佳子委員 木田 真由美委員 鈴木 正樹委員 佐藤 喜美代委員  
志摩 勝彦委員 大町 龍一委員

(2) 事務局

教育長 大友 義孝  
教育総務課課長補佐兼近代文学館長兼小牛田図書館長 櫻井 弘美  
教育総務課課長補佐兼南郷図書館長 草刈 明美  
近代文学館 主事 泉 里枝

5 会議を欠席した者

なし

6 議題及び会議の公開・非公開の別

(1) 議題

- ① 署名委員指名
- ② 委員長・副委員長選出
- ③ 令和元年度事業報告について
- ④ 令和2年度事業計画について
- ⑤ 近代文学館要覧（案）について
- ⑥ その他

(2) 会議の公開・非公開の別

公開

7 非公開の理由

## 8 傍聴人の人数

0人

## 9 会議資料

別紙のとおり

## 10 会議の概要

### (1) 署名委員指名

大町龍一委員と小野久美子委員の2名とした。

### (2) 委員長・副委員長選出

委員長に鈴木正樹委員、副委員長に木田真由美委員が選出された。

### (3) 令和元年度事業報告について

館内行事、館外サービス、施設見学、町民ギャラリー企画展、視聴覚会議室利用講座及び体験研修受入の実績について、事務局から報告を行った。例年実施している事業については、前年度の実績がわかる資料があると比較がしやすいのではないか、という意見が出た。

### (4) 令和2年度事業計画について

図書館行事、視聴覚会議室利用講座及び町民ギャラリー企画展の計画について、事務局から説明を行った。広報活動に工夫が必要ではないか、文学散歩等の屋外事業が効果的ではないか、等の意見が出た。

### (5) 近代文学館要覧（案）について

図書館用語を一般の方にわかりやすい表記にするように、との指摘があった。

### (6) その他

近代文学館前の駐車場の利用について、長時間滞在する方は役場前駐車場を案内するとよいのではないか、本の修理や清掃に図書館ボランティアの手を借りるとよいのではないか、利用者同士で不要本を気軽にリサイクルできるコーナーがあるとよいのではないか等の意見が出た。

### (7) 意見の詳細

別紙のとおり

【午後1時30分 開会】

<p>事務局 (草刈館長)</p>	<p>定刻になりましたので、ただいまより、令和2年度第1回美里町近代文学館運営審議会を開会いたします。</p> <p>まず始めに、今年度から新しく委員になっていただいた皆さまへの委嘱状の交付となります。例年ですと、おひとりずつお渡しするところではありますが、新型コロナウイルスのこともありますので、今回は皆様のお名前をお呼びしますので、ご起立いただき、代表の方に委嘱状を交付する形を取らせていただきます。よろしく願いいたします。</p> <p><b>【代表の渡部委員に委嘱状を交付】</b></p> <p>それでは、教育長からご挨拶申し上げます。</p>
<p>大友教育長</p>	<p>皆さん、こんにちは。本日は、お忙しいところお集まりいただきありがとうございます。また、本町の教育行政につきまして、皆様方のご支援、ご支持、ご理解、ご協力をいただいておりますことに改めて感謝申し上げます。</p> <p>さて、今年1月下旬から新型コロナウイルスが流行しまして、不本意ではありますが本町でも休校せざるを得ず、新学期を迎えてからも休校や施設の休館をしなければならなかったため、町民の皆さまにはご不便をおかけしております。本町では、現在のところ新たな患者は発生していませんが、残念ながら、大崎市では児童のり患者が出ています。改めて、小学校・中学校・幼稚園・保育所全て気を付けていかなければならないと思っております。</p> <p>今日、皆さまに委嘱状を交付させていただきました。本来であれば4月すぐにでも審議会を開催して、ご審議をいただくところではありますが、本日まで延びてしまったことをお詫び申し上げます。近代文学館の運営を町民の皆さんの目線にとらえていただき、親しみやすい近代文学館になるようご審議のほどよろしくお願い申し上げます。</p>
<p>事務局 (草刈館長)</p>	<p>続きまして、署名委員の方をお願いしたいと思います。大町委員と小野委員をお願いしたいのですが、よろしいでしょうか。よろしく願いいたします。</p> <p>次に、協議に入ります。</p>
<p>大友教育長</p>	<p>本日もご委嘱申し上げた中で、まだ委員長さん、副委員長さんともに決められておりませんので、委員長さんが決まるまでの暫時の間、議長役を務めさせていただきます。よろしくお願</p>

	<p>いたします。</p> <p>それでは、美里町近代文学館運営審議会の委員長さんを選出することになります。どういう形で選出したらよいか、お諮りいたします。いい案ございませんでしょうか。</p> <p>もしなければ、事務局のほうから申し上げたいのですが、よろしいでしょうか。</p> <p>(はいの声)</p> <p>ありがとうございます。では、事務局お願いします。</p>
事務局 (櫻井館長)	委員長さんを鈴木正樹さんによろしくお願いいたします。
大友教育長	<p>鈴木正樹さんに委員長さんに就任いただきたいということでございますが、皆さんいかがでしょうか。</p> <p>(拍手)</p> <p>では、鈴木委員長さん、議長席においでいただきまして、ご挨拶とともに就任していただきたいと思っております。そして、副委員長の選出を行っていただき、本日の審議会の議長役を務めていただきたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。</p>
鈴木委員長	<p>ただいま委員長に選任されました鈴木でございます。今の時間帯は、難しい会議というよりは昼食後の昼寝の時間ですよ。なかなか頭がさえわたるわけではないので、皆様のご協力をいただきまして会議を進めていきたいと思っております。よろしくお願いいたします。</p> <p>では、副委員長の選出でございますが、いかがいたしまししょうか。執行部一任、事務局案があれば、ということでよろしいですか。</p> <p>(はいの声)</p> <p>では事務局からお願いいたします。</p>
事務局 (櫻井館長)	副委員長さんに木田真由美さん、お願いいたします。
鈴木委員長	<p>それでは、副委員長さんは木田真由美さんをお願いするということでよろしいですか。</p> <p>(はいの声)</p> <p>よろしくお願いいたします。</p> <p>それでは早速協議に入ります。(2) 令和元年度事業報告について、事務局から説明をお願いいたします。</p>
事務局	それでは、皆様のお手元にあります要覧の15ページをご

(櫻井館長)	<p>覧ください。すみませんが、座って説明させていただきます。</p> <p>令和元年度の事業報告です。まず、4月・5月に子どもの読書週間関連行事としまして、スペシャルおはなし会を小牛田図書館・南郷図書館で開催しております。それから、夏は夏休みの工作教室など、小学生対象の行事なども行っております。秋になりますと、図書館まつりを小牛田図書館・南郷図書館で行っております、大勢の方にご参加いただいております。延べ人数を見ていただくとわかるとおり、かなりの町民の方においでいただいております。冬になりますと、クリスマスのおはなし会など行っております。小牛田図書館では、本のハッピーおみくじといったイベントも行いました。それから、美里町の3歳になったお子様に、あつまれ3歳っこということで、特別な利用者カードと図書館バッグをプレゼントしております。</p> <p>そのほかに、毎週火曜日・土曜日に「おひざにだっこ」「おはなし会」、南郷では火曜日に「おはなし広場」、支援センターとの関連で「おはなし大好き！」という行事を行っております。館外サービスということで、健康福祉課と協力した事業、出前図書館ということでひばり園などに本をお持ちしまして、皆さんに手に取っていただいています。学校には学級文庫の貸出のほかに、朝の読み聞かせやブックトークも行っております。</p> <p>施設見学ですが、各小学校から見学に来ていただいています。町外の涌谷町の小学校からも来ていただいています。</p> <p>町民ギャラリーの企画展、こちらはいろいろなサークルさんの発表の場ということで、陶芸だったり、写真展だったり、いろいろと行っております。毎年行っているのは、まちづくり推進課と共催している原爆パネル展です。</p> <p>18ページに進みますと、視聴覚会議室を利用した講座を行っております、手作り絵本教室、親子で楽しめる講座、本の読み聞かせ講座などを実施しました。それから、体験研修は、中学校などの学習の一環で図書館に来ていただき、本の貸出等の体験をしていただいております。以上です。</p>
鈴木委員長	<p>ただいまの令和元年度の事業報告について、委員の皆さまからのご意見を頂戴したいと思います。よろしく願いいたします。</p>

志摩委員	去年、美里フォトクラブ写真展を行ったときに思ったのですが、お年寄りの方が階段を上って2階に行こうとすると、上りきるまでに息が上がっているんですね。前から思っていたのですが、エレベーターやエスカレーターなどは、何かの改修の折につけていただくことはできないのでしょうか。
鈴木委員長	志摩委員から、高齢者が施設を使うときに不便ではないかというご意見がありました。
事務局 (櫻井館長)	おひとりずつ座っていただく昇降機が階段のところにございまして、そちらに座っていただくとう階段を歩かずに2階に行くことができます。
志摩委員	昇降機があるのは知っていましたが、利用するのはなかなか難しいのかなと思ひまして。階段を全く上がれないわけではなくて、上がれることは上がるけれども、息を切らして上がってくる。そういった方が2階に上がりやすいように、エレベーターなどあればいいのかなと。
事務局 (草刈館長)	今までもそういったお話がありまして、外付けのエレベーターとか、階段にスロープを付けて椅子が上がっていくようなものがありますけれども、場所の問題や、設置する壁の問題などがありまして、検討は何回かしているのですが、難しいところです。こういったお話を多く受けておりまして、私どももせっかく展覧会を開くのでぜひ見ていただきたいと思います。階段昇降機は、障害をお持ちの方も含め幅広い方にご利用いただけるものではありませんが、もう少し気軽に使えるものの設置を実現できていないというのが現状です。
志摩委員	今後も継続して検討していただきたいです。
事務局 (草刈館長)	わかりました。
鈴木委員長	昇降機は、高齢者でも障害者でも単独で使用するのは難しいでしょうから、介助者が必要になるでしょう。高齢者の場合でも、乗っていて不安で利用しないということもありますから、利用の方法を検討しながら、お互いのよいところというのがあるでしょうけれども。何回か今まで検討した結果が今であるということですね。引き続き検討いただきたいというのが今のご意見ですので、よろしくお願ひしたいと思ひます。 そのほかにございませつか。
志摩委員	もう1つあるのですが、この場所の件です。

	<p>仙台など他の町の方は、カーナビなどを利用してここに来るんですね。よく聞くのが、役場の駐車場で「目的地に到着しました」となって、あたりを見ると、「あれ、近代文学館がどこにもない」となるそうなのですが、何か表示のようなものはあったでしょうか。</p>
事務局 (草刈館長)	<p>一応、役場の前に表示はございます。</p>
志摩委員	<p>そうなんですか。私、みんなによく言われるんですね。「到着したはずなんですけど、どこですか」という電話がかかってきて。場所がわかるように何か表示はないのかなと。本当は、この建物まで来て「到着しました」となれば一番いいのですが。わかりました、ありがとうございます。</p>
鈴木委員長	<p>住所だけであれば、役場は北浦字駒米13番地、近代文学館は北浦字待江98番地で違うのですが、カーナビのセットの仕方なんでしょうかね。そのほかございませんか。</p>
事務局 (草刈館長)	<p>一か所訂正をお願いしたいところがあります。16ページの「おはなし広場」と「おはなし大好き！」の参加者数の延べ人数ですが、「おはなし広場」は147人、「おはなし大好き！」は18人の誤りでした。訂正をお願いいたします。</p>
鈴木委員長	<p>それでは、ご発言をお願いいたします。</p>
木田副委員長	<p>事業の参加者数ですが、14ページのように前年比の数字というか、増えているのか減っているのかがわかるような数字があると、私たちがここでいろいろな方に利用していただくために、どんな手立てがあるかなといったことを考える上で話題が広がるかなと思いました。この数が多いのか少ないのかは、この人数だけではこちらで判断つきかねるので。今お話のあった「おはなし大好き！」は98人から18人とのことですが、この18人が例年並みなのか、コロナの影響があって前年よりもガクッと減ってしまったのか、そういったところが前年比の資料があるとわかるのかなと思いました。</p>
事務局 (草刈館長)	<p>事業の中でも、例年行っているものとその年だけ行っているものがありますので、前年比で比較できるものについては、そういった形で表現することも可能かと思えます。それから、「おはなし広場」や「おはなし大好き！」が減っているのは、コロナに関係なく減っているところです。なぜかという、幼稚園の帰りのタイミングで行っている事業なのですが、帰る</p>

	<p>方法が変わってきて、子どもがお母さんと一緒に図書館に寄るタイミングがなくなってきたためです。なおさら、今年はコロナの関係もあって減っているところではあります。</p>
鈴木委員長	<p>減った原因について説明があったところですが、前年比については、要覧に記載するのはこのままとしても、手数がかかりますが、この会議用に前年との対比がわかるような資料を添えてもらえるといいのかなと思います。</p> <p>そのほかにございますか。よろしいですか。</p> <p>それでは、令和元年度の事業報告について、以上で終えたいと思います。続いて、(3) 令和2年度事業計画について、事務局の説明をお願いします。</p>
事務局 (櫻井館長)	<p>19ページから令和2年度の事業計画となります。</p> <p>今年はコロナの影響が大きく、4月9日から5月11日まで閉館となっておりましたため、春の事業はほとんど中止となり行っておりません。また、夏休みの事業につきましても、学校の夏休みが短かったこともあり、事業の実施が難しく中止が多くなりました。春から継続しておりますのは、小牛田図書館・南郷図書館で、図書館の薦める本を読んでいただくブックラリーを実施しております。また、最近になり学校での読み聞かせもスタートしております。10月はいろいろな行事がスタートしておりまして、図書館まつりについては、今まで1日だけだったところを、図書館まつりウィークといたしまして、10月10日から25日の間、日にちをかなり多めに取りまして開催する予定です。また、冬になりましたら、コロナの状況にもよりますけれども、クリスマスおはなし会なども行っていきたいと思っております。19ページ下の「児童図書講座」ですが、20ページにも同じものが入っておりました。削除させていただきます。申し訳ございません。</p> <p>「おひざにだっこ」、「おはなし会」、「ぽかぽかおはなし会」、南郷での「おはなし広場」、「おはなし大好き!」、「ブックハロー」など、今までやっておりましたのは全て継続してこの秋からスタートしております。</p> <p>②視聴覚会議室利用講座については、講師の先生とのお話し合いの元、9月の予定でしたが中止となっております。</p> <p>③町民ギャラリー企画展につきましても、それぞれの方々から中止の申出がありました。原爆パネル展のみまちづくり</p>

	<p>推進課主催で8月1日から16日まで開催しております。このときに来場いただいた方には、折り鶴を折っていただきまして、事業にご参加いただいております。</p> <p>これからの事業といたしましては、美里町「河北展」の入賞・入選作品展は中止となっております。子どもの本展示会は、宮城県図書館との話し合いの元、実施する予定です。その下にあります複製絵画展は、コロナの状況を見ながら実施したいと思っております。以上です。</p>
鈴木委員長	<p>2年度の事業計画として、元年度にも取り組んで継続している事業が計画されましたが、コロナの影響で休館したということで、中止となった事業が多くあります。これから継続していく事業もありますが、コロナ対策をしながらの事業展開ということになりましょう。</p> <p>それでは、令和2年度の事業計画について、ご質問、ご意見をいただきたいと思っております。よろしくお願ひいたします。</p>
木田副委員長	<p>事業計画ではないのですが、コロナで閉館した時に、読む本がなくて私は非常に困りました。おうち時間がいっぱいあるのに、こういう時こそおうちでたっぷり本を読んでもいいのかなと思っていただけ家庭があったと思うんです。またコロナとかインフルエンザが流行して閉館となったときに、おうち時間を援助するような手立てが何か取れないかなど、その時にすごく思いました。いかがでしょうか。</p>
鈴木委員長	利用者としての要望ということですね。
木田副委員長	はい。
事務局 (草刈館長)	<p>コロナで休館の時には対応できませんでしたが、その後は貸出日数を延ばして冊数制限もなくしていました。今まで2週間の期限を3週間にして、本の冊数も増やして、というところですが、今後のこともありますので、次の段階が来た時にどういった対応をするのかですが、ほかの図書館だと、宅配をやっているところもあったのですが、それには予算がかかりますので難しいところがあります。図書館に来て、ほんのちょっどの時間でも本を借りられるような貸出セットを作るとか、アイデアを出しながら何ができるか考えていきたいと思っております。</p>
鈴木委員長	よろしいですか。
木田副委員長	はい。

<p>事務局 (草刈館長)</p>	<p>今回、図書館まつりウィークということで、図書館まつりの形を変えてやりますけれども、近代文学館、千葉亀雄記念文学室、南郷図書館、郷土資料館の4つの施設をスタンプラリーで回って、達成した方には20冊借りられる1年間有効の特製カードを渡すということで、町の教育施設を皆さんにPRしながら、普段行かないような方にも町の施設を見ていただく機会にしたいと思っています。去年始めたのですが、今年も引き続き実施したいと思います。</p>
<p>鈴木委員長</p>	<p>すみません。わたくしからですが、ここにいる皆さんは図書館を利用されている方々ですよ。初めて図書館に来たという方はいらっしゃるかもしれません。ある程度は図書館でこういうことをやっているとおわかりになっていると思ひまして、これまで会議を進めてまいりましたが、ものによっては、「この事業はどのような内容なのかわからない」ということがあったら困るかなと思って、発言してみました。</p>
<p>佐藤委員</p>	<p>よろしいですか。私はここの住民になって長いんですが、母の世話をするために戻ってきたので、図書館というものに全く縁がなかったんです。それで、母が亡くなってから図書館に顔出しして、どういうことをやっているのか興味がありまして、委員に応募したんです。いろいろ見てみたら、「図書館ではこんなこともやっているんだ。でもこのことを地域の方々はどれだけ知っているのかな」と、私は思いました。ですから、図書館がやっていることをもうちょっと知らしめる方法や、特定の人だけのものにならないようにしていく方法を考えないといけないなど、この資料を読んでいて思いました。以上です。</p>
<p>鈴木委員長</p>	<p>こういった一覧が出てくるのは、このような資料だけで、普段は、事業をやるときに広報に単発で記事を書いていると思います。あとは図書館に来ないとわからない。</p>
<p>佐藤委員</p>	<p>広報を隅から隅まで読む方はいません。いろんなお知らせをしますが、見てないという方が多いですね。それで、図書館のことを知らしめるにはどんな方法があるかなという感じは常に持っています。多分、図書館の方々は苦労しているのではないかなとも思っています。</p>
<p>鈴木委員長</p>	<p>そうですね。佐藤さんだけではなくて、大方にそうだと思います。町民の皆さんの目を図書館に向けるというのはなかなか</p>

	かしんどい仕事だとは思いますが。何か事務局で発言はありますか。
事務局 (草刈館長)	おっしゃるとおり、事業の広報は行うのですが、図書館のサービスについては細かく書いていません。ここには挙がっていませんが、他の図書館から本を取り寄せて提供したり、本だけではなくて情報を調べて提供したりということも行っています。パソコンとかスマホを持っていない方は弱者になってしまうのですが、ホームページ上でのお知らせを工夫したいと思っています。また、図書館では、毎月おたよりを出しています。図書館に来ていただかないとお手元には届かないですが、そちらでも図書館の取り組みをお知らせしていきたいと思っています。それから、学校で子どもたちにPRを行っており、子どもたちに図書館の情報を家に持って帰ってもらうようにしています。また、ここ2～3年でやっているのですが、地域のお茶飲み会に出向いて回想法を行っています。その時に図書館や郷土資料館をPRするようにしています。
鈴木委員長	そのほかに、ご意見ご質問はございませんか。
志摩委員	先ほどスタンプラリーの話が出たのですけれども、外で行うのか、建物の中だけのスタンプラリーなのかお聞きします。
事務局 (草刈館長)	中に来ていただきます。
志摩委員	中だけですか。
事務局 (草刈館長)	その施設に来ていただくと、「来館したよ」ということでスタンプを押す形です。そうすると、だいたい皆さん本を借りていけますし、郷土資料館も中を見学していただけるので、このようにしました。
志摩委員	資料を見ると、外に出る行事はないんですね。
事務局 (草刈館長)	外には出ないですね。
志摩委員	たまに外に出るのもいいんじゃないでしょうか。
事務局 (草刈館長)	文学散歩のようなものでしょうか。
志摩委員	小牛田は鉄道の町として発展したので、小牛田駅を一周するようなミニツアーを近代文学館で企画していただければ人が集まるのではないかなと思いますし、駅の大きさも体感できるので、そういうこともたまにはいいのかなと思っています。

	す。
鈴木委員長	<p>そのような提案です。</p> <p>そのほかにございませんか。図書館行事として一覧で出ている事業計画のほかに、図書館としての毎日の仕事もあるわけですので、そういうところで何か気づいてご発言をしたい方はいませんか。</p>
木田副委員長	<p>その他のところでお話ししようと思ったのですが、今年度の課題というか、重点施策というか、方向性というか、そういったものは何なのでしょう。事業計画で羅列されていると、本当に幅広くやっぺいらっしやるなあと思っぺるのですが、利用状況を見て今年度は貸出冊数を伸ばしたいとか、利用者人数を増やしたいとか、今年度は特に何に力を入れたいのかなど、そのあたりはいかがでしょう。そういうことに、各委員さんからいろいろなアイデアをいただける場にしたらいいのかなと思っぺるのですが。</p>
事務局 (草刈館長)	<p>実は、今年近代文学館が30周年だったのです。コロナが始まる前までには、何か記念になるようなものをしようとか、目標として子どもに対する貸出数を上げようとか、そういったものを考えていたのですが、結局来館がストップしてしまっぺるというところがあるので、なかなか前年度で抱えていた問題を解決するのが難しい状況です。今年とはとにかく継続をしていきたいと。どこかで立ち止まらずに、それぞれの事業を継続していきたいというのが一番のところ、おはなし会も回数は少なくなっぺていますが、続けていかないと、コロナから復活した時に一からやり始めるといっぺるのはとても大変なことなので、その火を消さずに行うといっぺるのが、私たちが今できるところかと思っぺます。コロナが落ち着いたら次に何をしようか、状況を見ながら考えていきたいと思っぺています。</p>
鈴木委員長	<p>具体的な表記はないわけですが、これまでの事業の継続をしていくといっぺるのが今年度の大きな課題だろうという説明でした。</p> <p>そのほかになんかありませんか。よろしいですか。ぜひという方がいれば、ご発言お願ひします。</p>
渡部委員	<p>せっかくなので発言させていただきます。このようにギャラリーがあるとすごくいいなと思っぺるんです。南郷中学校なのですけれども、南郷図書館のほうにもどこかのタイミングで</p>

	<p>芸術作品の展示はできないのかなど。例えば、南郷中学校では、美術科は非常勤の先生に来ていただいているので、そういうこともあって芸術に触れるという部分で十分ではないのかなど。ここが近ければ、学活の時間に生徒を連れてきて芸術作品を見せる、なんていうこともできるだろうなあと。せっかく南郷図書館が学校に近いので、そちらでギャラリー企画展をやっただけならなと思ったので、そんなに強い要望ではないのですが、もし可能であれば。</p>
事務局 (草刈館長)	<p>検討させていただきます。</p>
鈴木委員長	<p>そのほかございませんか。 なければ、これで事業計画についてのご意見は終えたいと思います。よろしいでしょうか。 それでは、(4) 近代文学館要覧(案)についてです。事務局お願いいたします。</p>
事務局 (櫻井館長)	<p>皆様のお手元にあります資料は、案ということで出させていただいております。3ページの運営方針は、本来もっとボリュームがあるのですが、関係したところの抜粋ということで記載しております。沿革につきましては、昨年度の内容を追記しております。また、9ページの組織について、美里町の条例の表現と若干違うところがありますので、申し訳ございませんが、そちらは後ほど修正をさせていただきます。あとは、図書館の資料の状態、美術品の所蔵目録、利用状況を記載しております。21ページから図書館のベストリーダーとなっておりますが、これは図書館別、分野別で一番多く読まれた本が入っておりますので、美里町ではこちらが一番読まれたということで見ただけならばと思います。一番後ろのほうには、美里町のできごとということで、各新聞で載った記事を全て掲載させていただきます。続いて、近代文学館の条例等を載せております。</p>
鈴木委員長	<p>以上でよろしいですか。</p>
事務局 (櫻井館長)	<p>はい。</p>
鈴木委員長	<p>これまでの報告等で訂正箇所もございましたが、記載の内容で理解ができないとか、こういう表記のほうがいいのではないとか、全般的に要覧についてご発言をいただきたいと</p>

	<p>思います。</p>
木田副委員長	<p>用語について教えてください。ベストリーダーというのは、図書館用語でしょうか。ベストセラーというのはよく聞くのですが、ベストリーダーのことを私は「よく本を読んだ人」のことだと思ったんですね。「えっ、人の名前を載せるの」と思って見てみたら、「よく読まれた本」だとわかったというか。リーダーの一般的な意味に、「よく読まれた本」みたいな意味があるんでしょうか。</p>
事務局 (草刈館長)	<p>そうですね、図書館ではだいたいベストリーダーと言います。</p>
木田副委員長	<p>なるほど、わかりました。</p>
事務局 (草刈館長)	<p>ベストリーダーのところに「一年間で最も読まれた本」というようなかっこ書きがあると皆さんわかりやすいですかね。</p>
木田副委員長	<p>はい。そうですね。</p>
鈴木委員長	<p>今ご質問があったベストリーダーもそうですが、要覧の中には、多分図書館の仕事に携わっていると無意識のうちに使ってしまう、一般の方にはわかりづらい用語もあるかと思えますから、そのあたりかみ砕いてわかりやすく表記していただければと思います。</p> <p>開館以来30年ということ、記念事業のことも検討されたのでしょね。まさか31年のときに30周年事業をするわけにもいきませんから。</p>
中館委員	<p>私事ですが、私は今72なんです。青生小学校の図書館に20年いました。その時にここに本を借りにきていました。図書館の車が本をいっぱい積んで学校に来ていて、子どもたちはそこに行って自分の好きな本を借りることができました。学校には本がそんなにありませんでしたから、先生たちに言われて図書館に来て、「こういう本ありますか」と聞いて、学校に借りて持っていく仕事をしていました。そのときに私はマンガを入れたんです。子どもたちが本を読まない、それならマンガ本からでもいいから字を読んでもらおうと思って入れたんです。そしたら、ある校長に、「はだしのゲン」は戦争ものだからダメだと言われて。「はだしのゲン」だったかな。弟だか妹だか、もう亡くなっているのに気づかないで、その子に一生懸命金平糖だかキャラメルを食べさせるっていう。</p>
佐藤委員	<p>一時それ中止になりましたよね。</p>

中館委員	そのときは、すごく自分自身、反発しました。戦争はもう終わっているから、そういうものをマンガからでもいいから読めば、5～6年生になったときに、次の段階に行くだろうと思って。マンガでもいいから、本に親しませるようにと思っていました。今30年と聞いて、自分が子どもたちを見ていた時と比べて、すごく本に恵まれているなと思います。これは読んでほだめ、これは読んでいいということもなく、みんな、「どうぞどうぞ」と言われているような気がして。そういう子どもたちは幸せだなあと思いました。
志摩委員	昔は車でやっていましたね。
中館委員	図書館が、車に本を入れて学校に来て、子どもたちが好きな本を借りる、そういう時代もありました。
志摩委員	それは小牛田の図書館でやっていたんですか。
事務局 (草刈館長)	そうです。地区26か所くらいを回っていました。
中館委員	ここまで借りにくることができないということで、回ってもらいました。
事務局 (草刈館長)	そうですね。はい。
鈴木委員長	そのほかにございませんか。
事務局 (草刈館長)	先ほど30周年の記念のお話が・・・。
中館委員	すみません、遮ってしまって。
事務局 (草刈館長)	区切りとしては30周年ですけども、節目としての事業は大切だと思うのですが、図書館としては毎年が節目みたいなものなので、来年度とかに改めて何かできることはこちらでも行いたいと思います。
鈴木委員長	それでは、文学館の要覧についてはよろしいですか。 続いて、(5) その他ということですので、委員さんまたは事務局から何かありましたらご発言をいただきたいと思ます。
木田副委員長	3点あります。 1つは駐車場についてですが、ここの前の駐車場は短時間駐車の方だけで、調べものとかで長時間在館する方には役場のほうを使っただけのといいいのかなと思っていました。いつもいっぱい、なるだけ歩いて来るようにしていますが、

午前中いっぱい駐車している方もいるようなので、短時間利用と長時間利用を分けて案内してもいいのではないかと思います。

2つ目、図書館ボランティアの受け入れはいかがでしょうかと思ったんですけれども、私も漠然としかわかりません。本を借りて行って、これは補修したほうがいいのではという落丁しそうな本であるとか、貸出票が結構挟まったまんまになっているんですね。それから汚れた本。悪いのだけれども、返却した時点で点検して、常にいい状態で貸出されればいいと思ったので。これだけの人数でこれだけの冊数をするのは大変でしょうから、ボランティアさん、ちょっと要領を覚えれば修理ができそうな人たちを募って、手を借りるというのをやってもいいのかなと。もしそういう機会があれば、私はやりたいと思っています。

もう1つは寄贈本の受け入れに関して。リサイクルブックフェアが中止になりましたけれども、段ボールに入れて不要な本を出すという……。確かあれは人数制限がありましたよね。もう1つ、図書館の不要本を、入口のところにダーツと並べて、「ご自由にお持ち帰りください」みたいなイベントがありましたよね。というのは、うちのいらない文庫本とかをパッと出して、どなたかに持って行ってもらえないかなという風に思うのです。私、以前に、ご高齢の方で「施設に入るから、本を好きなもの持って行ってね」と言われたんですが、結構高価な本もあって、二の足を踏むというか、そういうことがあって。ご高齢で、自分で本を所有できないという方が結構いるんじゃないかと。こういう言い方は悪いですが、おうちをたたまれる方とか。その時に、本が全部燃やせるごみになるのかなって思うと、自分の本もそうですけど、胸が痛い。私も相当数捨てましたが、ごめんねごめんねと言いながら資源ごみに出している状況です。これを図書館で引き取ってもらえれば一番いいのですが、そうじゃなくても、「ご自由に皆さんお取りください」というような。小牛田駅に昔そういうコーナーがありましたよね。「お好きな方はお持ちください」みたいな。そこまではいかななくても、なんかみんな物々交換ができる、最後まで本を有効活用できるような仲立ちを取ってもらえないかなって思っています。以上3点でした。

鈴木委員長	<p>3点ございました。文学館前の駐車場の利用についてと、2つ目が図書館ボランティアの受け入れについてですね。補修または、返却の時に貸出票が入っていないかどうかの確認ですね。中には、「俺が読んでるよ」ということで貸出票を中に挟んでいる人がいる。ブックカバーと本の間に貸出票を入れている人もいます。たまたま見つけたときは、私も取るようにはしていますけれども、そういうことだと思います。3つ目は、家庭で読まなくなった本の処理ということで、図書館でリサイクルを考えてはどうなのかということでした。事務局のほうでありますか。</p>
事務局 (櫻井館長)	<p>駐車場につきましては、確かにそうですね。活動で一日いらっしゃる方もいますので、表示をしたり、その団体の皆さんにご協力いただいたりしたいと思います。</p>
事務局 (草刈館長)	<p>ボランティアに関しては、今読み聞かせの部分ではボランティアの皆さんにご協力いただいているところです。確かに、修理とか本の整理についてボランティアが入っている事例も聞いています。ただ、修理をするにあたって事前に技術が必要になってくるので、ボランティア講座に参加していただいた方に、ボランティアとしていかがでしょうかということ、つなげていくことが考えられます。それから、本の清掃については、職員が1冊ずつ拭いてはいるのですが、中身のチェックについては完全に行っていないところがあるので、気を付けながら対応したいと思います。</p> <p>寄贈本については、実はかなり要望が多いです。さっきお話があったように、「いったん整理したので、段ボールで5箱お願いします」というようなこともあつたりします。お持ちいただいた方にはすごく思い入れのある本だけでも、図書館に複本があるとか、情報的に古くて使えないといった場合、町の経費で焼却しなければいけないということになります。1つイベントとして考えていたのが、「ひと箱古本市」ということで、自分で段ボール一箱分の本を持ってきて、お金のやり取りではなくて、物々交換するのもいいかなと。先ほどお話しいただいたように、こちらで引き受けて置くとなると、発行から10年以内のものとか条件を付けないと、50年前の百科事典20巻が5セット来たりします。そうなると受け入れられないので、そういったところも踏まえながら、寄贈本の受入条件</p>

	を整理して、皆さんと分かちあえるような場を考えていきたいと思います。
木田副委員長	寄贈本で一番処分に困るのが文庫本なんですよね。寄贈コーナーを常設しておいて、要らない本はここに置いてくださいというような、気軽に置いたり持って行ったりできるような形だといいかなど。一回読めばもう読まないような文庫もありますよね。ハウツーものの新書もあるので、そういうのは一回読んで捨てるのもなあと。誰か欲しい人いないかなといつも思ったりしますので、そういうコーナーがあると皆さんの手を煩わせなくても、そこに本を置いて行ってもらえればいいのかなど。子どもが見たらダメな本はNGにするくらいの縛りでもって、欲しい人は持って行ってくださいというようなコーナーがあるといいのかなと思います。
佐藤委員	私も、全集はお断りされました。
中館委員	どんどん新刊が出ているから、どうしてもね。
佐藤委員	初版本ならいいんですと言われましたが、初版本ではなくて。
木田副委員長	いくら装丁が立派で箱に入っていたって、全集ものは難しいでしょうね。
事務局 (草刈館長)	皆さんのお気持ちはわかります。
佐藤委員	一番いいのは図書館で借りて読むことですかね。
木田副委員長	私は今そういう風にはしています。
佐藤委員	図書館で借りて読もう。
鈴木委員長	他にご発言ございませんか。 事務局からはありませんか。よろしいですか。
事務局 (草刈館長)	ちょっと現状報告です。実は、南郷図書館では、今年の夏に地域資料の利用が多かったんです。満蒙開拓団とか、戦争の節目の年ということもあって、町外の方からの利用や問い合わせも多くありました。図書館にとって地域資料はすごく大事だし、歴史を伝えていくための資料として責任をもって保存していかなければならないと感じた夏でした。要覧の後ろに新聞記事の一覧がありますが、この新聞記事についても、図書館が集めることによって、50年後に資料になると思ってやっていますので、新しい本だけではなくて、歴史を伝えていく地域資料もきちんと揃えていきたいと考えております。

	それから、図書館のシステムが7月に新しくなりまして、インターネットでの予約などがとても使いやすくなったので、ぜひホームページを開いていただきたいと思います。
鈴木委員長	特になければ終えさせていただきたいと思いますが、よろしいでしょうか。 つたない議長でございますが、皆様のご協力によって無事に会議を終えることができました。ありがとうございました。
事務局 (草刈館長)	それでは、令和2年度第1回美里町近代文学館運営審議会をこれにて終了させていただきます。皆様どうもありがとうございました。

上記会議の内容に相違ないことを証するため、ここに署名します。

令和 年 月 日

委 員

委 員